

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5 年 12 月 20 日

事業所名 こばんはうすさくら札幌月寒教室

保護者等数(児童数) 27名(31名) 回収数 22名 割合 82%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17件	2件	0件	3件	もう少し広さがあればなおよい。今のままでも部屋をわけて上手く使えている。今のままでも満足している。	児童数が多い日や内容によって、プレイルーム(共用スペース)を活用する。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16件	2件	0件	4件	子どもは手がかかるし、障がいのある子はより大変だと思うので人手はあるにこしたことはないのかな。	基準以上の人員配置を常に行っているが、児童数や特性に合わせて柔軟な配置に努める。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9件	4件	0件	9件		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	22件	0件	0件	0件	よく子どもを理解してくれていて、分かりやすく深く細かく話ができている。本当に安心。心強い。常に良い計画の提案になっている。子どもにあった支援や目標を考えてくれ感謝している。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20件	1件	0件	1件		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7件	2件	2件	11件		同地区のこばんはうすさくら他教室との交流イベントの企画や地域イベントへの積極的な参加を行う。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21件	1件	0件	0件		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21件	1件	0件	0件		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17件	5件	0件	0件		通所時の様子を伝えるだけでなく、自宅の様子のお聞き取り、相談等をお伺いし、支援に繋げるよう今まで以上に努める。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2件	4件	8件	8件	他の保護者と交流をしてみたい。	コロナ禍で見送っていた保護者会や交流イベントを行う。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12件	3件	1件	6件	苦情になるようなことがないので問題ないと思う。迅速かつ適切だと思う。	保護者様からのご連絡の伝達、共有漏れがないよう今まで以上に努める。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21件	1件	0件	0件		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19件	0件	1件	2件		広報誌の充実に合わせて今まで以上に努める。
14 個人情報に十分注意しているか	19件	1件	0件	2件			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14件	5件	0件	3件		相談室に設置し閲覧可能な状態であるが、広報誌にてマニュアルの解説などをわかりやすく紹介するなどの検討を行う。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11件	3件	1件	7件		広報誌にて避難訓練の様子などを載せているが、今まで以上にわかりやすく紹介するなど工夫する。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	20件	2件	0件	0件	とても楽しみにしている。	
	18 事業所の支援に満足しているか	19件	2件	1件	0件	いつもありがとうございます。	引き続き支援内容の充実に努める。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5 年 12 月 20日

事業所名 こぱんはうすさくら札幌月寒教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11件	1件		児童数が多い日や内容によって、プレイルーム(共用スペース)を活用する。
	2	職員の配置数は適切である	9件	3件		通所児童が多い日などに人員が不足する時間帯が出てしまう。役割を明確にし、スムーズな連携を図り、効率良く作業を行う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	11件	1件		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	12件	2件		目の前の作業に追われ、行き当たりばったりになることがある。PDCAサイクルを意識した作業表などに見直しを行い見える化を推進する。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	11件	0件		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8件	1件		公開場所などを認識していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6件	2件		本部からの指導内容などを認識していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10件	1件		研修記録などを確認していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	12件	0件		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7件	2件		アセスメントツールの活用に個人差がある。活用事例などの共有を積極的に行う。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	9件	3件		活動プログラムの立案ルール等を理解していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	12件	0件	活動内容がマンネリ化しないよう、毎月新しいプログラムを取り入れる工夫をしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	10件	2件		活動プログラムの立案ルール等を理解していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	10件	1件		支援計画に基づいた療育支援を行う意識が稀薄な職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10件	2件	役割分担を立候補制にし責任感を持って取り組めるよう工夫をしている。	土日祝日は送迎開始が早く打合せ形式で実施できない場合がある。送迎時間の短縮できるよう効率化を図り、短い時間でも時間確保が出来るよう工夫する。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	12件	0件		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	12件	0件		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	11件	0件		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	10件	1件		活動プログラムの立案ルール等を理解していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	11件	0件		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	12件	0件	各学校・学年の時間割などを提供いただき、送迎誤りを防止している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5件	5件	該当児童はいない。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7件	2件		関係機関との連携情報を確認していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7件	1件	該当児童はいない。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8件	2件		関係機関との連携情報を確認していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3件	1件		同地区のこぼんはうすくら他教室との交流イベントの企画や地域イベントへの積極的な参加を行う。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	8件	2件	地域部会へ職員派遣を行っている。	コロナ禍で休止となっていたが、今年度より再開している。継続した職員派遣を行う。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	11件	1件		連絡帳の確認や共有情報を把握していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4件	5件		家庭でも実施可能な療育プログラムを広報誌などで紹介していく。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	11件	0件		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	12件	0件		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0件	9件		コロナ禍で見送っていた保護者会や交流イベントを行う。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	11件	0件		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	11件	0件		
	35	個人情報に十分注意している	12件	0件		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	12件	0件		
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3件	5件		実施可能な方法を継続的に検討していく。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	11件	1件		マニュアルを確認していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	11件	0件		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10件	1件		公開されている研修資料やマニュアルを確認していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8件	1件	該当児童はいない。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9件	2件	アレルギー情報をキッチンに掲示間違いが起らないよう工夫している。	共有情報を確認していない職員が一部いる。継続的な教育を実施する。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	12件	0件		